

かさはらのりひろ 笠原規弘議員 が町に問う！

稼ぐ町へ

Q 残念ながら一出没！アド街ック天国」に取り上げられなかつた店舗等の宣伝やフォロー体制はAにぎわい創出課長商工会等と連携し、個々の企業に寄り添つた伴走型の支援を展開していく。ほかにも「プレミアム付き商品券発行事業」を通じた支援にも取り組んでいく。

いぐちりょういち
井口亮一議員 が町に問う！

感染性ごみ



Q 小規模医療機関や介護・福祉施設で働く人たちの感染防止に、事業ごみの処理費を支援できないか
A 健康福祉課長 医療福祉系事業者のごみ処理、特に感染性廃棄物は非常に負担となっている。町は昨年から今年にかけて3回の支援金を支給している。これを処理費用に充てることは可能である。

いがらしやすひろ
五十嵐康博議員 が町に問う！

学校給食



Q より多くの地場産物を活用するためには、自校方式を用いてはどうか。防災面でも有益と考えるが。

たかはし 高橋さゆり議員 が町に問う！

定員管理



A 総務課長 新たな行政需要も出てきている。今後は削減ありきではなく、必要な部署には職員を投入していく。

Q 子ども家庭総合支援拠点設置は、専門職を配置とあるが。

A 総務課長 必要な人材確保に向けて職員募集を進める。

しまざきた かお 島崎隆夫議員 が町に問う！

CO₂削減



Q 溫暖化防止対策について、町民全体で意思疎通ができなければ、ゼロカーボンシティ宣言は意味をなさない。目標設定と意識改革の道筋は、**A 環境農林課長** 環境基本計画の見直しの中で、町民アンケートなどを実施し施策を考えていく。

ほんだしげのぶ
本多重信議員 が町に問う！

森の大切さ



Q 当町で計画が進む
出力20kw超の太陽光
発電152件の面積
と森林減少の影響は、
A 環境農林課長 面
積は把握していない
が、出力10kwで約1
00m²が必要。森林
は二酸化炭素を吸收
し、温暖化防止の役
割を果たす。森林の
炭素貯蔵量は50年生
スギの人工林1haで
170tと試算され
ている。

しまだやすひろ
島田康弘議員 が町に問う！

道の駅



Q 当町活性化の希望として計画している「道の駅リニューアル」の進捗状況はどうなっているのか。当町に注目が集まっている今こそ、最優先に取り組むべきと考えるが。

たかせ つとむ
高瀬 勉議員 が町に問う！

防災対策



Q 風水害の情報を5段階で分類した大雨・洪水警戒レベルが改定された。住民等への周知は。

A 防災地域支援課長
避難情報に係る改正について、町広報紙やホームページへの掲載・チラシの全戸配布等で周知に努める。また、各地区・地域において実施される防災訓練の場等で理解の促進を図る

とぐち まさる 戸口 勝議員 が町に問う！

雇用創出



Q 半×で稼ぐ仕組みのあるまちづくりを。
A 環境農林課長 農村の持つ価値や魅力が再評価され、他の仕事を組み合わせた働き方「半×」への関心が高まっている。必要な技術と経験を身につけ、山仕事を担う人材の育成を行い、「半農半林」への土台づくりが出来ればと考えている。

今回は「超ダイジェスト版」です



質問 一般質問 9の視点

「歩いて、見て、聴いた」ことを踏まえ、議員が自身の提言も交え、町に考え方を質す。

ワクチン接種の「準備」から「開始」へ移行する間、議会運営委員会は一般質問の自肃要請を解き、持ち時間の時短要請（75分→50分）を決定しました。今号では紙面の都合上、超ダイジェスト版でお伝えします。



一般質問のすべての質問項目は議会ホームページで公開中。
全文（会議録）も8月末頃に掲載予定です。

議会ホームページには、本会議の発言記録のほか、議員紹介や会期日程、請願や陳情の出し方などの情報を掲載。ぜひご覧ください。QRコードからもアクセスできます。

小川町議会 で検索